

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和3年5月25日

提出区分	実績	整理番号	1	課題区分	C		
横断的な課題	若者定着のための雪に強い故郷(ふるさと)暮らしの推進						
地域重点政策	若者定着のための雪に強い故郷暮らしプロジェクト					北信地域振興局	
実施機関	北信地域振興局			担当課	所属	企画振興課(総務管理課、下高井農林高)	
事業名	子育ての支援と子ども・若者の郷土愛の醸成				電話	0269-23-0201	
					E-mail	hokuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要	目的 (目指す姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の多様な担い手による「こどもの居場所(みんなの居場所)」づくりの推進を図る。 ・高校生による食や食文化などの地域資源の活用・発信や起業塾での学びを通じ、若者の郷土愛の醸成をめざす。 					
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・管内においては、中野市を中心に、こどもの居場所である「こどもカフェ」が11カ所で運営されているが、こどもカフェの取組が行われていない地域がある。 ・管内は若年層の転出が多く、人口の社会減が続いている。UIターンを促進するため、働く場の確保や若者の郷土愛の醸成が必要。 ・地元で魅力のある就労(起業)のイメージ及び場の確保が重要。 ・下高井農林高校では、木島平村そば打ち研究会からそば打ち指導を受け、木島平小学校や修学旅行生に対しそば打ち体験講師をつとめたり、学校の演習林や木島平村の工務店や製材会社の協力のもと、スギ材を活用した箸作りの体験講座等を開催しているが、さらに広く啓発活動をする場を得ていくことが課題。 					
	内容 (変更後の内容)	<p>【高校生向け起業塾】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生を対象とした「起業塾」の開催。 <p>【おでかけこどもカフェ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の居場所づくりを計画している者を対象とした「おでかけこどもカフェ」のモデル開催。 <p>【高校生による地域資源を活用した取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栽培したそばを活用し、テイクアウト方式で手打ちそば販売を実施。 					
	事業期間	令和2年4月					～
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考			
	高校生向け起業塾	起業家による講義の開催	129,940				
	おでかけこどもカフェ	おでかけこどもカフェのモデル開催	52,262				
	高校生による地域資源を活用した取組	休耕田を活用してそばを栽培し、手打ちそばをテイクアウト方式で販売を実施	0				
合計			182,202				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	起業家の講義に満足した生徒の割合		半数以上	77%	● 達成 ○ 一部達成 ○ 未達成		
	モデル開催が今後の運営に参考となった人の割合		半数以上	100%			
	全国高校生そば打ち大会入賞、大規模イベントの参加		そば打ち大会入賞、イベント参加	そば打ち大会入賞、テイクアウトのうりんの実施			

事業実績・成果	<p>【高校生向け起業塾】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月10日(木)、飯山高校探究科1学年80名を対象に、起業家(「0n-Co」代表 水谷岳史氏)の講演を開催。 ・高校生が起業家の話を聞くことは、貴重な経験となった。 ・新型コロナウイルスの影響で、外部講師の話を直接聞く機会が少ない中、対面での講義が実施できた。 ・生徒へのアンケートから、今回の講義が探究活動に対する意欲向上に一定の効果があったと読み取れる。 <p>【おでかけこどもカフェ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月6日(金)、中野市東山区東山集会所にて、開設希望者、既存開設者、ボランティア、地域住民等33名参加。 ・開設希望者が、こどもカフェの運営方法等を体験し既存開設者との交流を図ったことで、新たなこどもカフェ開設に向け、一定の道筋ができた。 <p>【高校生による地域資源を活用した取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本そば文化学院主催の全国そば打ち選手権大会にて団体戦優勝、個人準優勝、3位入賞。 ・そば祭り等のイベントは中止が多かったが、飯山市や木島平村の施設を借用して手打ちそばのテイクアウト販売を3日間実施。各日とも100パック(3人前)を完売した。
今後の方向性	<p>【高校生向け起業塾】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校側の意向を確認しつつ、引続き長野県立大CSIとの連携による取組を継続する。 <p>【おでかけこどもカフェ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、こどもカフェの取組が行われていない地域においてモデル的にこどもカフェを開設する。 <p>【高校生による地域資源を活用した取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症に配慮しながら、そばの栽培から販売までのルートはおおよそ確立することができたので、取組の状況をより効果的に発信する方策を研究したい。